



## 2025 第5回推進チームを開催しました！

- ・開催日時 令和7年11月8日(土)  
10時00分～12時00分
  - ・開催場所 金剛連絡所3階ホール
  - ・参加者数 11人
- ・実施内容
    1. 開会あいさつ、趣旨説明
    2. 社会実験OS+ vol.2のふりかえり
    3. 振り返りシートの作成（個人ワーク）
    4. 各グループ内での共有・とりまとめ
    5. 全体発表
    6. 全体総括
    7. 今後について・閉会



当日の写真を見ながら  
社会実験を振り返り



全体発表を通して  
振り返りを共有



振り返りシート  
を作成



チームを越えて  
振り返りを共有



とりまとめシート  
で意見を共有



振り返りシート  
を作成



全体発表を通して  
振り返りを共有

ウォーカブル  
KONGO

詳しい活動内容についてはインスタグラムにて



富田林市HP

金剛駅周辺のウォーカブルな空間づくりの取り組みについて





## 2025社会実験「OPEN STREET+ (オープンストリートプラス)」実施結果

24日(金)



25日(土)



実施時間	17時～21時(5時間)	11時～16時(5時間)
天気	晴れ 最高22.7℃・最低13.8℃	曇りのち雨 最高22.2℃・最低15.8℃
来場者数	1,020人	1,002人
キッチンカー 売上(合計)	約44.6万円@7.4万円(6台分)	約24.4万円@4万円(6台分)

### 各チームのふりかえり

個人・チームでのふりかえりを行い、全体で共有しました！

チーム	成功したこと/良かった点	うまくいかなかったこと/課題	今後に向けてのアイデア
ステージ チーム	・事前準備が周りの協力もあり、おおむね計画通りにできた。	・バンド演奏が多く、ダンスなど通行人を巻き込むパフォーマンス系コンテンツが少なかった。	・アーティストコミュニティを作り、ブース形式で演奏・楽器体験・雑貨販売などを展開し、賑やかさと人流を確保したい。 ・ステージ以外の「日常ステージ」の活用(パレットの中など)も検討。
つながり チーム	・目標達成度125%(控えめに)。 ・メンバーが増え新しいアイデアが生まれた。 ・家族連れの休憩所として多くの来場者に利用された。 ・プレ企画やSNSフォロワー増加も成功し、来場者同士の交流の体現も実現できた。	・テントや照明など、準備段階で他チームに助けを求める必要があった。	・My Dotカードを通じた初対面同士の交流促進が課題。ブースではなくインスタを見て来場してもらうような施策が必要。
飲食チーム	・来場者が多く、キッチンカーの単価が上がった(実質不在のメンバーが代行発表)。ステージや休憩スポットへの動線を作れたのは継続したい。	・雨天時の対策。飲食物のバリエーション(ご飯寄りだったため、デザートやスイーツが欲しかった)。 ・エリア全体の滞在時間を長くするための工夫(店舗の配置など)が必要。	・エリア全体の滞在時間を長くする仕掛けをつくる ・店のバリエーションを増やす ・休めるスポットをつくる(ハンモック、チェアなど)
阪南大学 チーム	・目標達成度90%。子どもから高齢者まで多様な層に来てもらった。 ・大谷大学と合同出店という挑戦ができた。	・最初の準備が遅く、商品提供までに時間がかかり列を作ってしまった。マルシェとの同時開催で、自分のチーム以外のブースを回る時間が取れなかった。	・来年も参加できたら「やりたいことをやる」を推進したい。 ・マルシェ同時開催の負荷軽減。他のブースを回る時間を作りたい。
国際交流 チーム	・目標達成度2%(外国人が来なかったため)。外国人向けの浴衣の着付け企画を、当日子ども向けにシフトチェンジし、なんとか対応できた。	・チーム内の連携不足で、ほとんど一人で運営することになり、人手が足りず忙しかった。	・外国人など参加しにくい人も気軽に楽しめるイベントを企画したい。 ・未経験で着付けをしたため、今後は自分のスキルを考慮した企画にしたい。
福祉チーム	・目標達成度20%(チーム全体)、65%(個人)。 ・チームとしての売上貢献目標(2～3割向上)は未達。無事に終えられた。 ・事務局へのパレット提供や、他のチームのインスタ紹介で集客に貢献できた。	・雨のため市長に挨拶できなかった。 ・貸し出した備品が破損していた。 ・飲食チームとの福祉系飲食の連携ができなかった(次への課題)。 ・全体として売上は下がったが、一部商品の偏りは解消された。	・社会実験のあり方や推進チームの主体性を意識し、10年間のビジョンを見据えた意識改革が必要。 ・来年以降、自分たちの力で運営できるよう、集客・売上だけでなく、投資の概念を持って取り組むべき。南側の寂しさと準備期間の不足。
モルック協会	・目標達成度20%(チーム全体)、65%(個人)。 ・モルックの独自アンケートを実施し、来場者の属性や人数を把握できた(1日目90人、2日目50人、徒歩10分圏内8割)。 ・企画が好評で、今後も続けたい。	・回転率が悪く、小さな子どもが来ると時間がかかり、待ち時間が発生してしまった。	・駅前から中央公園までの間でのイベントを、マルシェなどと連携して実施したい(市の検討を要望)。 ・小さな体験会の中でトーナメント形式を導入し、競技志向の来場者にも楽しんでもらいたい。
アートチーム	・金剛マルシェと駅前(の両方)でアートを展示できたので、いろんな人に知ってもらえた。 ・個人的には、ティラノサウルスが面白かったので楽しかった。めっちゃ盛り上がっていた。	・マルシェとの同時開催がやはりきつと感じたため来年の開催は要検討。 ・安全性に不安を感じた。特に自転車が設置物に引っかかりそうになるのが気になり、ガードマンはしっかりしてほしかった。	・来年の連携が取れる可能性はある(ただし、チームのメンバーによる)。 ・ライン(導線)やガソリンは事前に準備した方が良さかもしれない。